



町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

次世代へ受け継がれる技術と交流の輪

東無田公民館で納豆作り体験

1月13日に東無田公民館で納豆作り体験が行われ、地元の女性たちが先生となり、熊本市内などから参加した若い女性や子どもたちにその技術を伝えました。

最高齢の先生は101歳で、懇切丁寧な教え方に参加者たちも大変満足していました。主催した堀川貴子さんは、「町に住んで15年、東無田に移って5年です。ここでは当たり前に行っているようなことが、実はすごいことだったりする。今回のように世代を超えた交流を通し、町を訪れる交流人口を増やしたい」と話しました。



始めは遠慮していた参加者も、次第と積極的に



身振り手振りを交え、体全体で物語を表現する正木さん

ピアノと歌とお話でつづる

飯野小学校で音楽ものがたり

飯野小学校(柴田俊博校長)で、1月18日に「音楽ものがたり」が行われました。同小のピアノは、地震により大破しましたが、ボランティアのつながりで偶然そのことを知った永田恭代さんが、ご好意でピアノを寄贈しています。そのご縁もあり、今回ベルギー在住のソプラノ歌手・正木裕子さんを招いた音楽劇が披露されました。

永田さんの弾くピアノに乗せ、正木さんの美しい声が音楽室に響き渡ると、児童たちはうっとりとそのハーモニーに聞き入っていました。

保育・子育てをもっと盛り上げよう

「子ども子育てフェスタ in 益城」開催

「子ども子育てフェスタ in 益城」が1月7日、益城ファーマーズビレッジファームで開催されました。

これは、子ども・子育てに関わる人たちの交流とネットワークをつくり、今後の方向を学び共有しようと町子ども・子育てフェスタ実行委員会が行ったものです。

会場を訪れた子ども連れなど多くの人たちが、子育て関連団体の代表らによるシンポジウムやミニコンサート、木工品製作など多彩なイベントを楽しみ、格安で提供されたカレーライスや豚汁などに舌鼓を打っていました。



木工品の製作に夢中な親子ら

Best Smile
今月のベスト笑顔

